

セーリング競技国際大会開催について

オリンピック競技委員会 及び ワールドカップ 実行委員会より下記の協力案内が届きました。
不明な点等は、各委員会へお問合せくださいますようお願いいたします。

セーリング競技国際大会へのご協力をお願い

下記のとおり、READY STEADY TOKYO-セーリング（東京2020テストイベント）及びセーリングワールドカップシリーズ江の島大会を実施いたします。世界約40か国、約700名が参加する見込みです。大会概要およびレースエリアは下記の通りです。開催期間中、運営艇がお声掛けさせていただく場合がございます。何卒ご理解・ご協力賜われますよう、お願いいたします。

2019年7月吉日

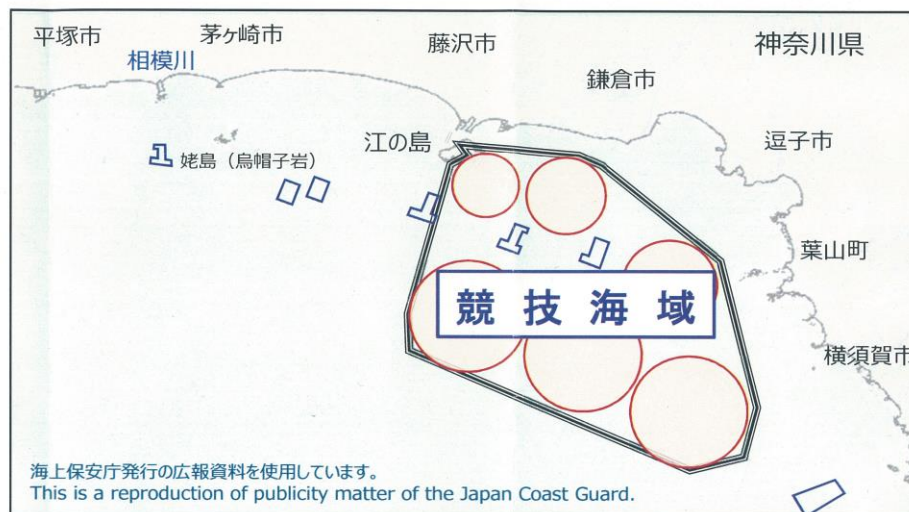
【大会概要】

① READY STEADY TOKYO-セーリング

主催：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
日程：2019年8月17日（土）から22日（木）まで
時間：12:00から18:00まで
場所：江の島沖合海域（右図をご参照ください。）
参加艇数：競技艇約300隻、運営艇等約250隻
詳細：大会公式ウェブサイトをご覧ください。
<https://tokyo2020.org/jp/games/sport/testevents/>
問合せ先：東京2020組織委員会
電話 0570-09-2020（有料/9:00~17:00 ※土日祝日、年末年始を除く）
<https://tokyo2020.org/jp/enquiry/>

② セーリングワールドカップシリーズ江の島大会

主催：セーリングワールドカップ江の島大会実行委員会
日程：2019年8月25日（日）から9月1日（日）まで
時間：12:00から18:00まで
場所：江の島沖合海域（右図をご参照ください。）
参加艇数：競技艇約470隻、運営艇等約250隻
詳細：大会公式ウェブサイトをご覧ください。
<https://wcs-enoshima.jp/>
問合せ先：実行委員会事務局
Eメール info@wcs-enoshima.jp



- レース開催状況、他船の動静、漁具に十分注意！
- 見張りの徹底、船位の確認、航行マナーの遵守徹底！

海の安全情報 <https://www6.kaiho.mlit.go.jp/>
インターネットにより、レジャーボートや漁船等の船舶運航者やマリンスポーツ愛好者の方々に対して、各地の灯台等で観測した 風向、風速、波高等の気象・海象の現況、海上工事の状況等をリアルタイムに提供しているほか、緊急情報として気象警報や各港における注意喚起、鯨等の危険生物発生情報を登録されたメールアドレスに配信するものです。



ウォーターセーフティガイド

https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/marinesafety/00_totalsafety.html
その手軽さから今後ユーザーの増加が見込まれているカヌー、SUP（スタンドアップパドル）、ミニボート、水上オートバイや遊泳などのウォーターアクティビティについて、誰もが安全に安心して楽しむために知ってほしい情報をまとめた総合安全情報サイト「ウォーターセーフティガイド」が海上保安庁HPに開設されました。



第三管区海上保安本部

* 安全確保に関するご理解・ご協力をお願い

競技海域内は、競技艇等で混雑することに加え、定置網等が存在しています。また、海岸の近くには浅瀬が多く、可航水域が狭い箇所がございます。

競技の参加艇とご利用になりますみなさまの安全の確保を目的とし、みなさまの航行を上記日時・時間中は控えさせていただきます。何卒ご理解・ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

尚、競技海域の迂回に際しては、自船の航行区域に十分にご注意ください。

発行：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
セーリングワールドカップシリーズ江の島大会実行委員会